

令和7年度 予算の概要

大塩町長は、町議会定例会3月会議において、令和7年度は本町が直面する多様な課題に対し、『「新しい時代を新たな選択で」～New Breeze～』をテーマに、新たな視点も取り入れた責任ある選択を行い、町政執行にまい進していく考えを発表しました。

ここでは、令和7年度一般会計予算に計上された事業のうち、二つの優先事項とその他の主な施策の一部をお知らせいたします。

二つの優先事項施策紹介

(予算額は万円未満四捨五入)

1 「選ばれるまち」の推進



※ナチュの森

★企業誘致状況調査事業

全国規模の企業アンケート調査を実施し、国内企業の立地計画等の情報収集を行うほか、企業訪問活動や工業団地のPRを積極的に行うことで、企業誘致による地域経済の振興を図ります。

予算 182万円

★5歳児健康診査事業

町内に住む4歳6カ月～5歳6カ月の子どもを対象に健診を行い、特性を早期に発見することで、特別な配慮を必要とする子どもの早期介入および生活への適応の向上へとつなげ、就学前までに必要な支援体制の拡充を図ります。

予算 36万円

★未来につなぐ福祉人材応援事業

新規就業準備金や燃料費補助など、福祉・介護現場の人材確保およびサービス維持にかかる負担を軽減し、福祉・介護人材が町内で育成・定着できるように応援することで、持続可能な地域住民サービスの維持・向上を図ります。

予算 1,005万円

★定住促進若年層住宅取得支援事業

町内定住人口の増加を目的に、若年世帯および子育て世帯に対し、新築住宅の建築工事費、中古住宅の取得費の一部助成および町有地取得費の実費分を助成することにより、定住の促進を図ります。

予算 1,460万円